#### 平成31年度名古屋市教育委員会第2号議案

名古屋市教育センター条例施行規則の一部を改正する規則案について

#### 1 改正理由・内容

- (1) 講堂等の施設の使用料を規則で定めておりましたが、名古屋市教育センター条例(昭和56年名古屋市条例第7号)の改正により、条例で定めることとなりましたので、料金表の改正を行います。
- (2) 旧教育館と新教育館で貸出しできる施設及び附属設備が異なるため、料金表及び様式の改正を行います。

#### 2 施行期日

平成31年7月29日(以下「施行日」という。)から施行します。ただし、第1号様式から第3号様式までの改正規定は、同年5月7日から施行し、施行日以降の使用に係る申請について適用します。

3 規則案・新旧対照 別紙のとおり

名古屋市教育センター条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成31年4月 日

名古屋市教育委員会教育長 鈴 木 誠 二

名古屋市教育委員会規則第 号

名古屋市教育センター条例施行規則の一部を改正する規則

名古屋市教育センター条例施行規則(昭和56年名古屋市教育委員会規則第14号)の一部を次のように改正する。

第4条の表中

Γ

分館	講堂、研修室及び	午前9時から午後9時(土曜日、日曜日及び法
	和室	に規定する休日は午後5時)まで
	展示ホール	午前9時から午後5時まで

を

Γ

分館	午前9時から午後9時(土曜日、日曜日及び法
	に規定する休日は午後5時)まで

### に改める。

第5条第1項中「条例第3条第2項に規定する」を「附属設備の」に改める。 別表を次のように改める。

#### 別表 (第5条関係)

		豆 八		使	用 #	斗 の	額	
	使 用 区 分		午 前	午 後	午前午後	夜間	午後夜間	1 日
本館	合唱台	1式	2,600円	2,600円	5,200円	2,600 円	5,200円	7,800円
	グラン 1台	ドピアノ椅子付	6, 500 円	6,500円	13,000円	6,500円	13,000円	19, 500 円
	マイク1 本	ロホン (A) 1	1,000円	1,000円	2,000円	1,000円	2,000円	3,000円
	マイク1 本	ロホン (B) 1	500 円	500 円	1,000円	500 円	1,000円	1,500円
	ワイヤ! ン1本	レスマイクロホ	2,600円	2,600円	5, 200 円	2,600円	5, 200 円	7,800 円
	録音再生	生装置1台	1,300円	1,300円	2,600円	1,300円	2,600円	3,900円
	16ミリリ ーン付)	映写機(スクリ 1台	5, 200 円	5, 200 円	10,400円	5, 200 円	10,400円	15,600 円
	スクリー	-ン1式	2,000円	2,000円	4,000円	2,000 円	4,000円	6,000円
	照明設備	センターピン スポットライ ト (キセノン ランプ) 1台	1, 300 円	1, 300 円	2,600円	1,300円	2,600円	3, 900 円
		スポットライ ト1台	500 円	500 円	1,000円	500 円	1,000円	1,500円
		舞台照明装置 1式	6, 500 円	6,500円	13,000円	6,500円	13,000円	19,500円
分館	拡声装置	置1式	2,000円	2,000円	4,000円	2,000円	4,000円	6,000円
	プロジ: 式	ェクター装置 1	2,000円	2,000円	4,000円	2,000円	4,000円	6,000円
	スクリー	-ン1式	300 円	300 円	600 円	300 円	600 円	900 円

#### 備考

- 1 使用時間の区分は、次のとおりとする。
  - (1) 午 前 午前9時から午後0時30分まで
  - (2) 午後1時から午後5時まで
  - (3) 午前午後 午前9時から午後5時まで
  - (4) 夜 間 午後5時30分から午後9時まで
  - (5) 午後夜間 午後1時から午後9時まで
  - (6) 1 日 午前9時から午後9時まで
- 2 入場料その他これに類するものを徴収し、又は営利を目的とするときの使用料の額は、この表に定める額に1.5を乗じて得た額とする。
- 3 土曜日、日曜日及び法に規定する休日に使用する場合の使用料の額は、この表に定める額又は前号に定める額に1.1を乗じて得た額とする。
- 4 ピアノの調律並びに16ミリ映写機、照明設備及びプロジェクターの操作は、使用者の負担とする。

第1号様式から第3号様式までを次のように改める。

## 第1号様式(第3条関係)

										<b></b>	Ē	月	日
	(	宛先	三) 名	占古屋市	教育委	員会							
						住	所「団体	本は	事務所の]				
							_	生地》	及び名称				
						(ふりが 氏		本はイ	弋表者氏名	<u>′</u>			
							日(団体	本はイ	弋表者生年	三月日)			
						電	三士	宅 务先	(団体は事	耳務所)			
孝	数育 <sup>・</sup>	セン	/ター	-の施設	'を使用	したい			とおり申し	込みます	۲。		
使用	行事	·の2	名称										
ΒГ	行事	うり	内容										
使	用責	<b>責任</b>	者	氏名			住所		電	自宅 話 勤務先			
主	催	者	名										
共作 援者	崔者: 皆名	名•	後							入場(集 予定者数			人
使	用	日	時										
使	用	施	盐	本 館			2 講堂指 ホール	空室	第12	3 研修室	Š		
IX.	) []	ルビ	以	教育館	第1 2	2 3 4	4 5 6	7	8 9 10 福	开修室			
					合唱台	i グラ	ランドピ	アノ	(椅子付)	マイ	ク (A)	本	
					マイク	(B)	本ワ	イヤ	レスマイ	ク本			
	用			本館(講堂)	録音再	手生装置			央写機 ーン付)				
附	属	設	備		センタスポッ	'ーピン ・トラィ	/     プロ	うっ	スポット ライト	台 舞	台照明	明装置	1式
				教育館	拡声装	€置1=	プロ 装置	ジェ 1式	クター (備付け)	スクリ <sup>、</sup> (備付け	ーン ト・移	1 式 ·動)	
入場	料等	<b>の</b>	數収		有	無	Ę.		入場料等	の金額			円
そ	O,	)	他										

名古屋市教育センター施設使用申込書

- 注 使用施設の欄、使用する附属設備の欄及び入場料等の徴収の欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 備考 1 名古屋市暴力団排除条例第6条の規定に基づく措置について記載する。
  - 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

				使	用	許	可	書				
									年	月	日	
						住所						
						氏名	(名称及	な代表	長者氏名)			
	数容や	ンター	-の悔設	の使用は	- Vr a	ひとおり	(許可)	ます				
	₩ F C	•	V > NE HX	· v /   X /     11 1 a	×	) <u> </u>			方教育委員会	印		
使用	行事の	)名称										
目的	行事の	)内容										
俳	用責任	午者	氏名		ſ	主所		電	自宅 話			
	- / 13 / 2	Д							勤務先			
Ì	催者	1 名										
	催者名 者名	• 後							入場(集会) 予定者数		人	
使	用目	日時										
Ι±	; H <del>t/</del>	<del>.</del> ⇒л	本 館									
使	1 用 旅	U 政	教育館	第1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 研修室								
				合唱台	グラ、	ンドピス	アノ(オ	奇子付)	マイク(A	) 本		
				マイク(	(B) 本	: ワ/	イヤレン	スマイ	ク本			
使			本 館 (講堂)	録音再生	上装置		ミリ映写 ソリーン		スクリーン (備付け・利			
附	属影	设備		センター スポッ		ト台	、スポ ライ	ポット ト	台 舞台照	明装置	1式	
			教育館	拡声装置	置1式	プロ: 装置	ジェク ź 1 式 (備	ター i付け)	スクリーン (備付け・ <b></b> 種	1式 多動)		
使	用料。	の額							円			
許	可の	条件										

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

				名古	屋市教	育セン	/タ	一施設使用料減免	申請書			
										年	月	日
	(	宛分	生) 名	名古屋市	教育委	員会						
使	•			-の施設 	'の使用	氏電	所 名 話	<ul><li>団体は事務所の 所在地及び名称 (団体は代表者氏 自 宅(団体は 勤務先 を受けたいので、</li></ul>	】 名) 事務所)		請しま <sup>-</sup>	<b>f</b> .
用		事 <i>(/)</i> :	名称									
目的	行事	事の	内容									
包	吏用責	責任	者	氏名			住	所	自宅 電話 勤務:	先		
=	E 催	者	名									
	、催者 養者名	·名	• 後						入場 予定者	(集会) 皆数		人
佢	吏 用	日	時									
hi	更 用	썲	設	本 館	講堂 第 1			講堂控室 第1 2 ール	2 3 研修	· 字室		
	Z /II	ЛE	IX.	教育館	第1	2 3 4	4	5 6 7 8 9 10	研修室			
	き用	す設		本 館(講堂)	マイク録音即センタ		本置	/ドピアノ(椅子作 ワイヤレスマイ 16 ミリ映写機 (スクリーン付) スポット 台 ライト	・ ク 本 スク (備付	リーン け・和	1式	1式
				教育館	拡声数	支置 1 元	弋	プロジェクター 装置1式(備付け)				

円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

減免を受けよ うとする理由 減免を受けよ

うとする金額

附則

- 1 この規則は、平成31年7月29日(以下「施行日」という。)から施行する。 ただし、第1号様式から第3号様式までの改正規定及び次項の規定は、同年 5月7日から施行する。
- 2 この規則による改正後の名古屋市教育センター条例施行規則第1号様式から第3号様式までの規定は、施行日以降の使用に係る申請について適用し、同日前の使用に係る申請については、なお従前の例による。

## 新 旧 対 照

# 名古屋市教育センター条例施行規則(抜すい)

	改 正 案		現 行				
(使用時間)		(使用時間)					
	ターの施設を使用すること 間は、次のとおりとする。	S S		,	ターの施設を使用すること間は、次のとおりとする。		
使用区分	使用時間		使	用区分	使用時間		
(略)			(略)				
分館	午前9時から午後9時( 土曜日、日曜日及び法に 規定する休日は午後5 時)まで	2		修室及び 和室	午前9時から午後9時( 土曜日、日曜日及び法に 規定する休日は午後5 時)まで 午前9時から午後5時ま		
(使用料)			(包	吏用料)			
第5条 <u>附属設備の</u> 使用料の額は、別表 のとおりとする。 2 (略)					第3条第2項に規定する使 別表のとおりとする。		